

化学工学会反応工学部会活性種化学分科会主催 国際研究懇談会

日時：平成25年5月23日(木曜日) 14:40～16:00

場所：福岡大学工学部6号館643号室

主催：化学工学会反応工学部会活性種化学分科会

- プログラム
1. 開会の辞 (14:40～14:50) 福岡大学工学部教授 中野勝之
 2. 講演1 (14:50～15:30) 九州大学大学院農学研究院 教授 白石 文秀
講演テーマ 「家庭生ごみの効率的処理について」
 3. 講演2 (15:30～16:30) ブリティッシュコロンビア大学化学生物工学科
准教授 エリス ナオコ
講演テーマ 「バイオマスの有効利用について (仮題)」
 4. ディスカッション (16:30～16:50)
 5. 閉会の辞 (16:50～17:00)

問合せ先：白石文秀 (九州大学大学院農学研究院)

e-mail: fumishira@brs.kyushu-u.ac.jp

◆講師プロフィール◆

エリス ナオコ准教授は、ブリティッシュ・コロンビア大学 (UBC) 化学生物工学科 (Department of Chemical and Biological Engineering) に所属されています。バイオ燃料とマルチフェイズシステムに関する研究をご専門とし、現在はエネルギー生産のための持続可能な、環境に優しい方法を探求する研究に情熱を傾けておられます。2003年、UBCではバイオディーゼルプロジェクトをスタートしました。これは、学生によるリサイクル構想 (student-run recycling initiative) として、キャンパス内のアウトレット食品に含まれる植物油を集めてバイオディーゼル油を生産することから始まりました。この取り組みにより、油の生産を高めるための新規触媒を開発するプロジェクトが生まれました。併せて、先生はバイオマスの熱分解やガス化に関する研究を行っています。先生は所属学科のサステナビリティクラブの活発なメンバーであり、アウトドアライフを楽しみ、自転車で通勤し、家ではコンポステイングを楽しんでおられます。